



志岐小通信 麟泉の風

校訓「かしこく」「やさしく」「たくましく」

令和3年度 6月18日 第3号 文責：瑞穂 良頭

どんな困難にも負けない志岐っ子、躍動の運動会!!



それまでの雨続きから一転して快晴に恵まれ、保護者の皆様のご協力のお陰で、素晴らしい運動会を実施することができました。開催へ向けて、PTA奉仕作業、大会前の準備、当日の早朝からの準備、終了後の後片付けなど、多くの保護者の皆様にご協力を頂きましたことに心より感謝申し上げます。運動場での練習がほとんどできないまま本番を迎えました。一抹の不安もありましたが、保護者の皆様に見守られながら、見事にその成果を発揮してくれました。子どもたちは、練習過程から一生懸命、協力しながら、楽しそうに頑張っていました。その姿を見て改めて感じたこと

とは、①まじめに一生懸命だから、本物の価値ある楽しさを味わうことができる ②「どちらが勝っても最高の運動会」の運動会スローガンに象徴されるように、学級、そして、志岐小として、団の枠を超えて支え合い、団結するから、みんなと一緒に成長できる ③本気で真剣に取り組むから、自分たちも感動し、観る人にも感動を与える ということです。今年度も様々な制限が続き、困難な中ですが、運動会への取組を通じて子どもたちの健全な心と体を育てる、心地良い空気が志岐小全体に醸成されました。さらに、低学年の子どもたちは、益々高学年の先輩の姿にあこがれ、高学年になったら先輩達のようになりたいと思ったことでしょう。子どもたちの身体、そして、魂の中には、新たな志岐小の伝統が、脈々と受け継がれています。とてもうれしいことです。これからも167名全員で、令和3年度バージョンの新たな伝統を築き上げていきたいと思ひます。

心も育てる時間、馬場先生の毛筆指導がスタート!



今年度は、馬場先生の毛筆指導が予定どおりスタートしました。とてもありがたいことです。今年度の第1回目は、志岐小の「顔」6年生でした。課題は、ひらがなで『きずな』です。

馬場先生から、お習字に取り組む心構えやなぜひらがなの課題なのか等についてお話ししていただきました。子どもたちも、真剣なまなざしでしっかり聞いていました。その中で、①文字のつながりを意識して書くこと ②文字の正しい形や姿を考えて書くこと など、書く時の基本的なポイントも教えていただきました。5年生では、課題が『ふるさと』でした。ひらがなは、ふ→不、る→留、さ→左、と→止というように、漢字を全体的にくずしたものであること、カタカナは、イ→伊、ロ→呂、ハ→八、ニ→仁というように、漢字の一部を使ったものであることなど、詳しく教えていただき、子どもたちも興味津々で聞いていました。馬場先生は、習字を上手になることだけではなく、心の整え方や人としての在り方等、人間形成に大切なことまで広い視野で教えていただきます。私たちも大変勉強になることばかりです。水書黒板で指導されるときは、子どもたちを向いて斜め向きで書かれますが、それでもとても美しい、きれいな字を書かれます。朱墨でお手本を書かれるときは、感動してしまいます。私からすると、野球場でプロ野球選手のプレーを見ているような思ひです。馬場先生には、1年間大変お世話になります。どうぞよろしくお願ひ致します。私も子どもたちと一緒に学ばせていただきたいと思ひます。

今年度は、馬場先生の毛筆指導が予定どおりスタートしました。とてもありがたいことです。今年度の第1回目は、志岐小の「顔」6年生でした。課題は、ひらがなで『きずな』です。馬場先生から、お習字に取り組む心構えやなぜひらがなの課題なのか等についてお話ししていただきました。子どもたちも、真剣なまなざしでしっかり聞いていました。その中で、①文字のつながりを意識して書くこと ②文字の正しい形や姿を考えて書くこと など、書く時の基本的なポイントも教えていただきました。5年生では、課題が『ふるさと』でした。ひらがなは、ふ→不、る→留、さ→左、と→止というように、漢字を全体的にくずしたものであること、カタカナは、イ→伊、ロ→呂、ハ→八、ニ→仁というように、漢字の一部を使ったものであることなど、詳しく教えていただき、子どもたちも興味津々で聞いていました。馬場先生は、習字を上手になることだけではなく、心の整え方や人としての在り方等、人間形成に大切なことまで広い視野で教えていただきます。私たちも大変勉強になることばかりです。水書黒板で指導されるときは、子どもたちを向いて斜め向きで書かれますが、それでもとても美しい、きれいな字を書かれます。朱墨でお手本を書かれるときは、感動してしまいます。私からすると、野球場でプロ野球選手のプレーを見ているような思ひです。馬場先生には、1年間大変お世話になります。どうぞよろしくお願ひ致します。私も子どもたちと一緒に学ばせていただきたいと思ひます。



【学校教育目標】

「自分大好き、友だち大好き、志岐小大好きと笑顔でいえる子どもを育てる」

～ふるさと『志岐』を愛し、地域に積極的に貢献する人材の育成～

風水害避難訓練、高学年のリーダーシップによる自治能力も高めました！

4月に実施した地震津波避難訓練と大きく違うのは、地震は、前触れもなく突然やってきますが、風水害は、避難する状況になるまでに、台風や雨雲の状況を見ながら準備をすることができることです。風水害の場合の避難の重要なポイントは、風が吹き出す前に、水が浸水する前に、避難するということです。今回は、高学年のリーダーシップにより、自分たちの力で、登校班で協力しながら安全に下校する訓練でした。ですから、登校班で安全に家まで帰り着くことが重要です。班長・副班長は、班のみんなの命を預かっているという自覚を持って責任ある行動をとり、班員の人は、班長・副班長の指示をしっかりと聞いて安全に下校することができました。また班長さんは、無事帰り着いたことを学校に報告し、最後まで責任を果たしてくれました。このように、縦のつながりを大切にしながら、自分たちで自治的に物事を解決していくことも重要な力ですし、社会的自立にもつながります。縦割り活動を通して、子どもたちの中に自分たちの力で浸透する『志岐っ子プライド』を育てていきたいと思ひます。



ようこそ、志岐小学校へ！



【岡田先生】

【浦崎先生】

新たにお世話になります、2名の先生方をご紹介します。

○岡田幸英先生です。初任者研修の後補充の先生として5月からお世話になっています。岡田先生は、毎朝登校班の見守り活動やクラブ活動のボランティアとしてもお世話になっています。また、志岐小学校の校長先生もされておられましたので、志岐小の大先輩でもあられます。

○浦崎哉奈先生です。5月からスクールサポートスタッフとしてお世話になっています。子どもたちが、学校での教育活動を安心・安全に行うために、様々な環境面のサポートをしていただき、とても助かっています。

お二人の先生方には、子どもたちと接していただきながら、楽しくお仕事をさせていただければと思っています。子どもたちも、たくさんお話をし、勉強もしっかりがんばってほしいと思ひます。岡田先生、浦崎先生、お世話になりますが、どうぞよろしくお願い致します！

【7月の行事予定】

1	木	
2	金	授業参観
3	土	
4	日	
5	月	大掃除週間
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	地区児童会
10	土	
11	日	
12	月	毛筆指導3年
13	火	毛筆指導4年
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	終業式
21	水	夏季休業日～8/24
22	木	● 海の日
23	金	● スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	苓北部会水泳記録会
29	木	
30	金	
31	土	